

2024年8月28日

横浜ゴム、ダイハツ「COPEN」向けの一般市販用エアロダイナミクスフインタイヤ 「ADVAN A50」新発売

横浜ゴム（株）はダイハツ工業（株）の軽オープンスポーツカー「COPEN（コペン）」向けに設計したエアロダイナミクスフインタイヤ「ADVAN A50（アドバン・エイ・ゴーマル）」を、ダイハツ工業専売の一般市販用商品として全国のダイハツディーラーで2024年9月から発売します。発売サイズは165/50R16 75Vの1サイズで、価格はオープンプライス。当社がフインタイヤを発売するのは「ADVAN A50」が初となります。

「ADVAN A50」は、本格的オープンスポーツカーである「COPEN」の“感動の走行性能”に相応しい操縦安定性を実現するため、タイヤのアウトサイドに12枚のフィン（Vの字に配置）を配置しました。フィンがタイヤ付近の気流をコントロールしてスムーズな流れを生み出し、操縦安定性の向上に寄与します。さらにフィン（Vの字）を施した唯一無二の特徴的なサイドデザインが「COPEN」のユニークな外観をより引き立てます。トレッドパターンは高い操縦安定性と快適性を両立する左右非対称パターンを採用しています。国内タイヤラベリング制度では転がり抵抗性能「A」、ウェットグリップ性能「b」を獲得、さらに低車外音タイヤの基準を満たしています。

横浜ゴムは10年以上にわたり、走行中のタイヤ周辺の空気の流れをコントロールし、操縦安定性や燃費、静粛性など車の様々な性能向上に貢献するエアロダイナミクステクノロジーを研究しています。2011年にはタイヤサイドに小さな凹みを施した「デンプルデザイン」を採用した「BluEarth-1 AAA spec」を発売。さらに2012年にはタイヤサイドにフィン状突起を配置した「フインタイヤ」を発表しました。以来、空力効率を高めるタイヤの新たなデザインパーツとして、デンプルやフィンの最適な形状や配置を研究し続け、このたび当社初となるエアロダイナミクスフインタイヤの発売に至りました。

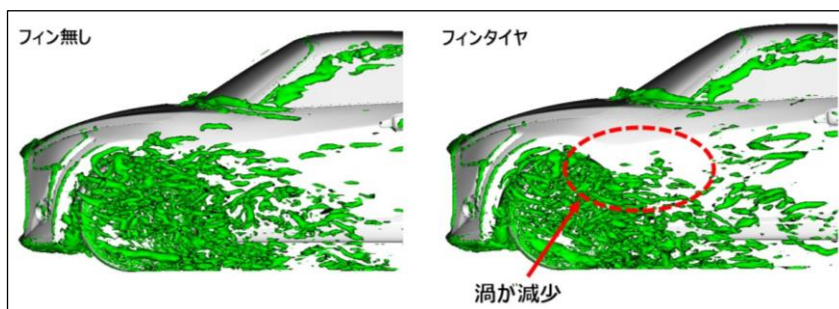
横浜ゴムは2024年度から2026年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2026（YX2026）」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニーロク）のタイヤ消費財戦略において高付加価値品比率の最大化を掲げ、グローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、「ウィンタータイヤ」、そして18インチ以上のタイヤの拡販に取り組んでいます。また、各地域の市場動向に沿った開発・供給・販売体制などを強化する「商品・地域事業戦略」を推進しています。



タイヤサイドにVの字に12本配置したフィン

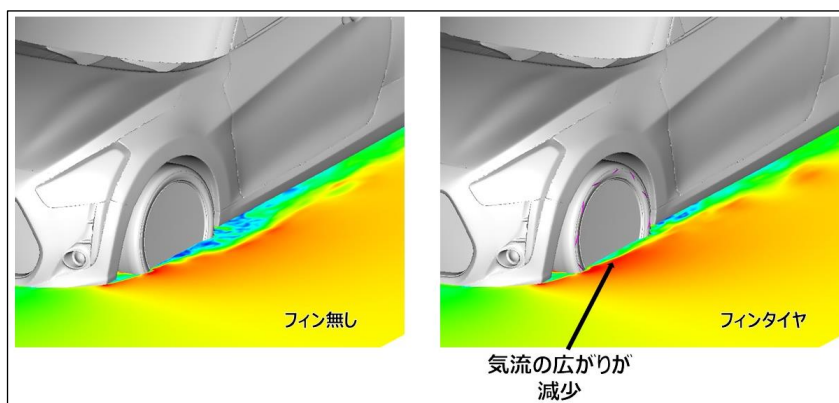
【操縦安定性の向上に寄与するフィンによる効果】（イメージ図）

<渦の分布>



渦が少ないほどスムーズで安定的な気流となり、操縦安定性の向上に寄与します。フィンタイヤはタイヤの後方で渦が少なくなっています。

<気流の様子>



フィンタイヤはタイヤの下側で気流の広がりが小さくスムーズな気流となっており、操縦安定性の向上に寄与します。

【高い操縦安定性と快適性を両立する左右非対称パターンを採用】

非対称トレッドパターン

イン側はサイブ採用により偏摩耗を抑制。
アウト側は幅広ブロックでコーナリングのしっかり感を実現。

ライトニンググループ

ブロック剛性と総エッジ量を向上させた2つの稲妻型グループ。
雨の日の運転に安心感をもたらします。



パワーベルトブロック

アウト側のセカンドリップが、高い操縦安定性を確保。
縦長ブロックが周方向の剛性を、横長ブロックが横方向の剛性を高めます。



ディンプルショルダー

タイヤ後方で発生する気流の乱れを抑制し、空気抵抗低減に効果を発揮。



このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552